

# 景気動向調査報告書

令和4年12月末時点における景気動向調査を実施しましたが、その概要は次のとおりでしたので報告いたします。

## 1 調査対象

項目 業種	対象企業数 (社)	回答企業数 (社)	回答率 (%)	前回回答率 (%)
製造業	80	38	47.5	46.3
建設業	40	17	42.5	50.0
小売業	70	32	45.7	48.6
宿泊施設業	40	17	42.5	50.0
合計	230	104	45.2	48.3

※回答状況は、調査対象企業230社の内104社で、回答率は前回と比較すると48.3%から3.1%減少し、45.2%となった。

## 2 調査方法 B・S・I 方式による。

### <B・S・I方式>

景気全般について、「上昇傾向」「下降傾向」の度合いを数字に置き換えて指標化したもの。景気（の先行き）に対する経営者の観測をまとめて指標化したもので、前年同期（又は3ヶ月先を見据えて）に比較し増加（良い）と答えた企業数から減少（悪い）と答えた企業数を差し引き、全体（増加+ほぼ同じ+減少=企業総数）で除して得た数字がB・S・Iとなる。

例：

増加	同じ	減少	B S I
A	B	C	D
30	8	20	17

$$B \cdot S \cdot I (D) = \frac{A - C}{A + B + C}$$

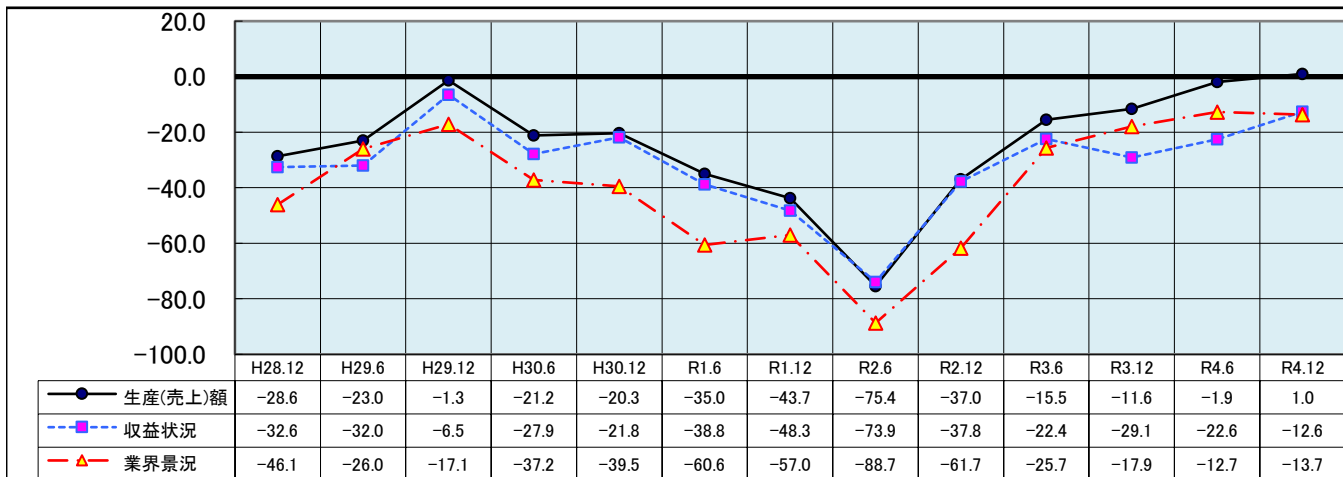
B・S・I	40.1以上	40.0～5.1	5.0～-5.0	-5.0～-40.0	-40.1以下
判断	上昇	やや上昇	横ばい	やや下降	下降

## 3 集計の結果、特徴的なことは次の通りであります。

【総合】

< 配布 230企業 回収104企業 回答率 45.2% >

生産・売上額	今回調査	前回調査	前年6月	収益状況	今回調査	前回調査	前年6月	業界景況	今回調査	前回調査	前年6月
	1.0	-1.9	-11.6		-12.6	-22.6	-29.1		-13.7	-12.7	-17.9
	比較	2.9	12.6		比較	10.0	16.5		比較	-1.0	4.2

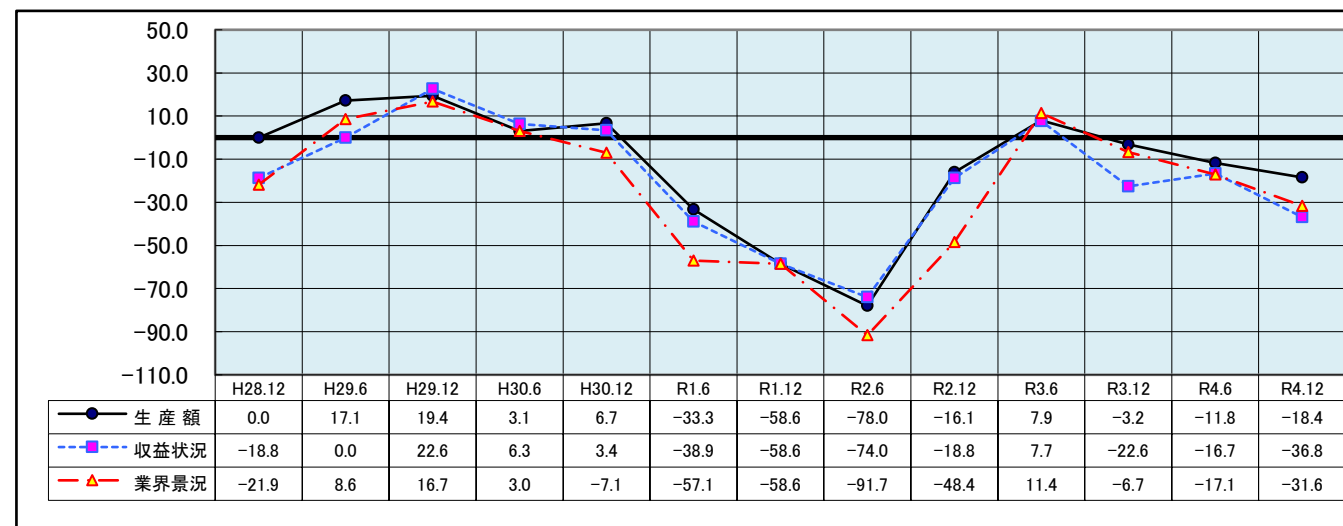


東北管内及び県内の経済情勢は「緩やかに持ち直している」とされており、本市の景気動向においても生産（売上）額がBSI値1.0と前回から2.9ポイント増加しプラスに転じるなど持ち直しの動きがみられる。

【製造業】

< 配布 80企業 回収 38企業 回答率 47.5% >

生産額	今回調査	前回調査	前年6月	収益状況	今回調査	前回調査	前年6月	業界景況	今回調査	前回調査	前年6月
	-18.4	-11.8	-3.2		-36.8	-16.7	-22.6		-31.6	-17.1	-6.7
	比較	-6.6	-15.2		比較	-20.1	-14.2		比較	-14.5	-24.9

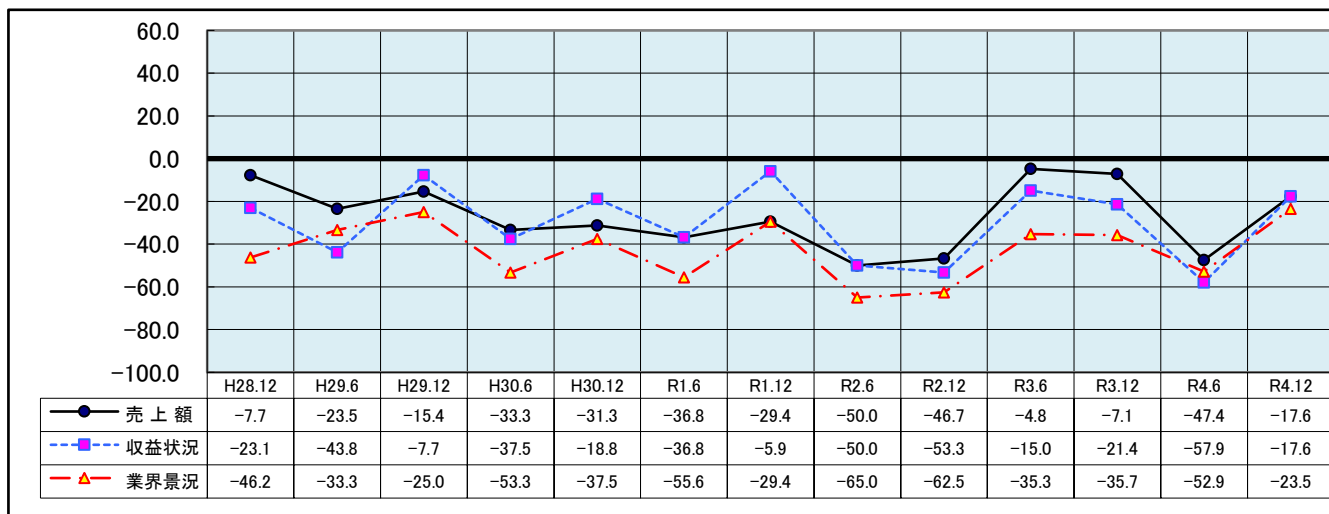


生産額・収益状況・業界景況の全てにおいて前回調査を下回り、依然として厳しい状況であることが伺われる。生産額は増加8社（21.0%）、同じ15社（39.5%）、減少15社（39.5%）、収益状況は良い5社（13.2%）、同じ14社（36.8%）、悪い19社（50.0%）、業界景況は上昇傾向5社（13.2%）、同じ16社（42.1%）、低下傾向17社（44.7%）となっている。

## 【建設業】

< 配布 40企業 回収 17企業 回答率 42.5% >

売上額	今回調査	前回調査	前年6月	収益状況	今回調査	前回調査	前年6月	業界景況	今回調査	前回調査	前年6月
	-17.6	-47.4	-7.1		-17.6	-57.9	-21.4		-23.5	-52.9	-35.7
	比較	29.8	-10.5		比較	40.3	3.8		比較	29.4	12.2

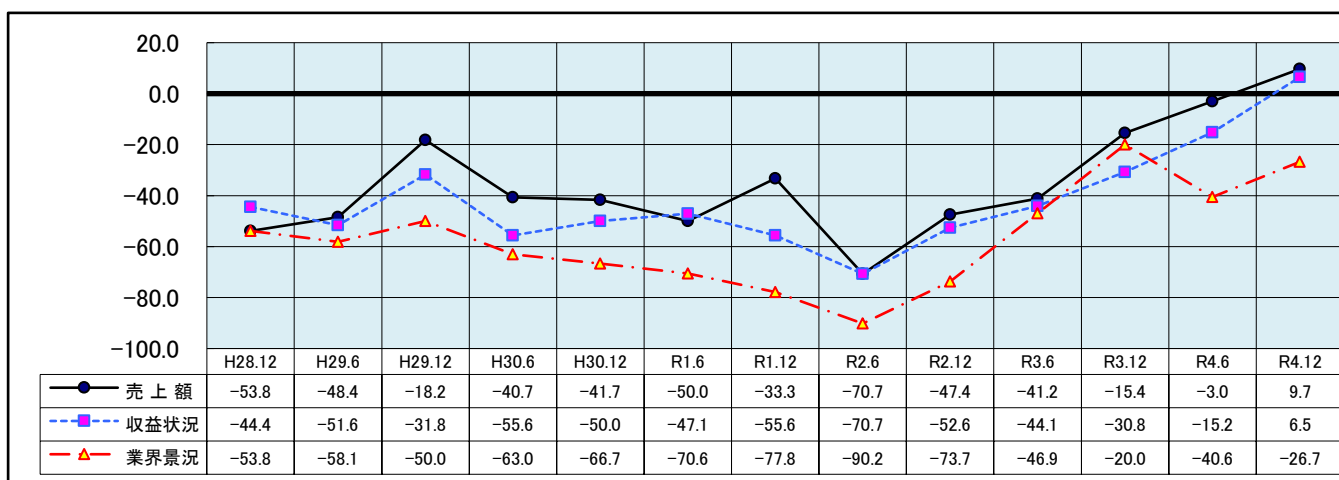


売上額・収益状況・業界景況の全てにおいて前回調査から改善傾向にあるものの、依然としてマイナス基調が続く厳しい状況にある。売上額は増加2社（11.8%）、同じ10社（58.8%）、減少5社（29.4%）、収益状況は良い1社（5.9%）、同じ12社（70.6%）、悪い4社（23.5%）、業界景況は上昇傾向1社（5.9%）、同じ11社（64.7%）、低下傾向5社（29.4%）となっている。

## 【小売業】

< 配布 70企業 回収 32企業 回答率 45.7% >

売上額	今回調査	前回調査	前年6月	収益状況	今回調査	前回調査	前年6月	業界景況	今回調査	前回調査	前年6月
	9.7	-3.0	-15.4		6.5	-15.2	-30.8		-26.7	-40.6	-20.0
	比較	12.7	25.1		比較	21.7	37.3		比較	13.9	-6.7

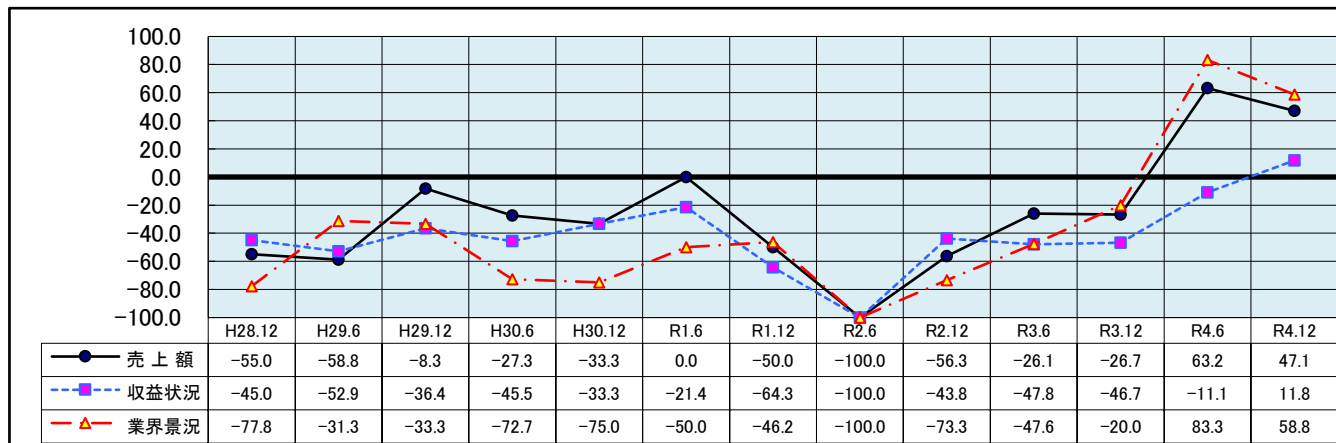


売上額は増加12社（37.5%）、同じ10社（31.3%）、減少9社（28.1%）、未回答1社（3.1%）、収益状況は良い10社（31.3%）、同じ13社（40.6%）、悪い8社（25.0%）、未回答1社（3.1%）、業界景況は上昇傾向4社（12.5%）、同じ14社（43.8%）、低下傾向12社（37.5%）、未回答2社（6.2%）となっている。売上額と収益状況は平成28年12月の調査以降はじめてプラスに転じた。業界景況はマイナスではあるが前回調査から若干の改善傾向にある。

# 【宿泊施設業】

< 配布 40企業 回収 17企業 回答率 42.5% >

売上額	今回調査	前回調査	前年6月	収益状況	今回調査	前回調査	前年6月	業界景況	今回調査	前回調査	前年6月
	47.1	63.2	-26.7		11.8	-11.1	-46.7		58.8	83.3	-20.0
	比較	-16.1	73.8		比較	22.9	58.5		比較	-24.5	78.8



売上額・収益状況・業界景況の全てにおいてプラスとなった。売上額は増加11社（65.0%）、同じ3社（25.0%）、減少3社（5.0%）、収益状況は良い6社（20.0%）、同じ7社（40.0%）、悪い4社（30.0%）、業界景況は上昇傾向11社（75.0%）、同じ5社（15.0%）、低下傾向1社（10.0%）となっている。